

アジア太平洋腎研究推進室ニュース

2017年12月8日から10日まで、台湾台北市において第2回国際華人腎臓病学術大会(2nd ICCN)および2017台湾腎臓医学会年会が開催されました。

世界中で活躍している中華人腎臓専門医と台湾腎臓学会員総勢約1400人が集まり、活発な討論がなされました。先ず目を引いたのは、中華人の優れた団結力と中国腎臓学会からの国際誌への発表の多さでした。

日本からの研究論文は、最近特に減っていることがスライドで示されていました。

わが国の腎臓病研究者には、一層頑張っていたきたいと思います。私も頑張ろうと思いますが・・・。

私は、CMEで慢性腎臓病(CKD)の治療について話させていただきました。多くの旧友に会うことができ、私なりに頑張った昔に戻ることができた学会となりました。

(富野康日己)

